

経営財務論

科目の目的・到達目標

企業財務の諸問題について基本的考え方を理解すると同時に、さまざまな分析手法を実際に使えるようになることを到達目標とします。理論・制度・仕組みの説明を講義形式で行います。

授業の概要

企業はヒト・モノ・カネ・情報からなっていると言われますが、本授業ではカネの側面から企業の行動を分析します。以下の順序で、財務的意思決定を中心とした企業財務の基本的事項について講義します。

授業計画

1. オリエンテーション、企業財務の目的と役割
2. 企業のカネの流れと財務諸表
3. 貨幣の時間的価値
4. 債券と株式の評価
5. 株式のリターンとリスク
6. 投資決定・・・設備投資の評価方法
7. 資本コストの考え方と計測
8. 資本構成の決定 - その1 MM理論、税制の影響
9. 資本構成の決定 - その2 倒産費用、エージェンシーコスト
10. 配当政策
11. 自社株買い
12. 企業価値評価 割引キャッシュフロー法、EVA と MVA
13. M&A と企業再編
14. まとめ

評価方法

宿題と最終試験を総合して評価します。

テキスト・参考文献等

テキスト：花枝英樹『企業財務入門』、白桃書房、2005年、3,900円